

科目番号	GA101				
科目名	森林林業概論				
担当教員	芳賀大地(鳥取大学農学部)、金子哲朗、尾崎真也、岩崎幸太郎、倉橋路枝(大学校専任教員)				
科目区分	経済・法律等		人材養成の方針	即戦力	リーダー
対象学年	1年		授業形態	講義・演習	
開講時期	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	単位数
授業時間数	15		コマ		(30 単位時間)
実務経験のある教員による授業科目	○		左の実務経験の内容	林業施策や県民への林業普及	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—		左の実務経験の内容	—	
実務経験を活かした授業内容	森林林業の現状・課題の分析と対策立案に従事するとともに、林業普及指導員として県民に対する森林林業の普及啓発のための研修の企画実施等に従事した実務経験を活かし、森林林業全般の概論的内容をわかりやすく授業を行う。				

目的	森林、林業の基本を学ぶ				
概要	日本及び世界の森林、林業の現況や歴史、国、県の施策などに関する総合的な授業				
キーワード	①日本の森林・世界の森林・林業 ②森林・林業の歴史 ③国・県の森林林業施策 ④森林・林業白書解説				
関連する科目	森林政策				
到達目標	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得				
	○	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得			
	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得				
評価方法	レポート50%、課題30%、出席・態度20%				

授業計画	テーマ	講義内容
1	森林の役割、生態	森林とは、多様性(水平・垂直分布)・植生遷移と多面的機能
2	林業の役割	林業とは、特用林産物とは、木材・バイオマス利用の意義と特性
3	森林の育成	造林、伐採、更新、保育、育苗、育種
4	森林の保護	森林の保育と保護
5	森林の保全	治山治水、水の循環、治山工事
6	林道と作業道	林道と作業道の役割、林道と作業道の計画と設計、保守管理
7	木材の生産	林木の伐採、造材と集材、木材の運搬
8	木材の加工と利用	木材の加工と利用
9	人間社会と森林	森林・林業・木材利用の歴史的変遷、SDGsと林業、森林×脱炭素
10	人間社会と森林	Jクレジットへの企業の取組など、森林林業の課題と解決方法のGW
11	森林と社会との関係	森林の恩恵の重要性と、社会との関係を考える重要性
12	森林の現状	日本の森林の現状
13	林業の動向	日本における林業生産と、木材需給、担い手に関して概要
14	森林政策と整備の方向	森林整備と林業振興に関する政策と制度の概要
15	まとめ(レポート提出)	多面的機能、林業の意義、木材の特性、木材利用の意義、現状と課題

テキスト	講義の際に資料を配付する
参考書	森林・林業白書

関連する資格	森林情報士2級
備考	